村内での交通事故が激増
昨年(同月)より十七件増加
お互いに交通ルールを守り事故防止を

夏の交通事故防止運動が七月二十一日から一か月間、例年のように実施されていますが、このほど、村内の平成元年一月から六月までの上半期の交通事故発生状況がまとまりました。

それによると、六月末までにすでに三十一件の事故が発生しており、昨年同月と比較すると十七件も増えました。このペースでいくと、昭和六十二年に年間五十三件の事故件数で、市町村別交通事故発生状況県下ワースト六となった件数をも追い越しそうな勢いとなっています。

このような増加傾向は、県下の交通事故発生状況にも現われており、六月末現在で一千七十九件、昨年同月と比較して九十六件増となっています。

村内で起きた主な事故発生場所は、村道で十四件、県道十一件、国道六件となっており、特に二本木地内の県道新潟・新津線と酒屋・沢海線の交差点付近に九件と集中しています。この事故原因は、主に出合頭による事故、前方不注意による追突事故となっています。

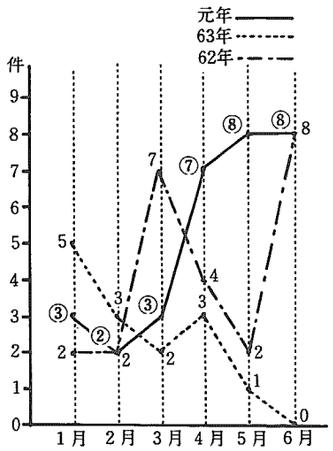
このほか、国道四十九号線横越地内でも、幸い軽傷ですんだものの交通弱者といわれる老人、児童、園児の横断中による事故が三件発生しています。

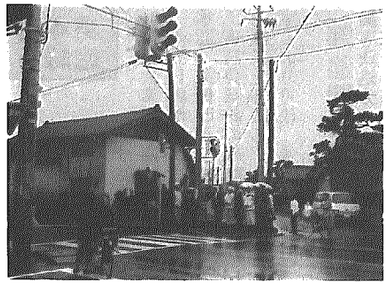
また、これまでの事故で村内の人が係った事故が十四件(内第一当事者五人)と、事故全体の四十五パーセントを占めています。

これらを踏まえて、村では七月五日に交通安全指導員会議を開き、特に事故が多発している交差点の街頭指導等を重点に行うとともに、指導車による交通安全の啓発や村内事業所を訪問し事故防止を呼びかけるなど、事故撲滅に向けた取り組みを強化していくことにしています。

いずれにしても、交通事故を防止するには、村民一人ひとりが交通ルールを守り、正しい交通マナーを身につけることが大切ではないでしょうか。

村内の事故発生件数
(1月～6月)




浅見村長も出席して点灯式が行われる

横越村公民館
入口交差点に信号機
～歩行者の安全を確保～
〝危険です寝不足追越し飛ばし過ぎ〟『夏の交通事故防止　運動』7月21日～8月20日

交通量の多い国道四十九号線の横越村公民館入口交差点(横山寝具店脇)に、このほど歩行者の安全確保のため押しボタン式の信号機が設置されました。

同交差点は、国道と村道が交差する十字路で、先に駒込用水の暗渠化によって村道脇に歩道が整備され、より一層保育園児の送迎や公民館利用者などの通行が多くなり、国道の横断の際には大変危険な状態となっていたため、以前より地元住民や村から新潟南警察署に対して、信号機設置の強い要望がされていたものです。

なお、この信号機は、交通の流れを考慮して、中学校入口交差点信号機と連動したものとなっているため、押しボタンを押してもすぐ信号が変わらないことがありますので、横断の際にはしっかり確認をしてから渡るようにしてください。

ご協力に感謝します
「緑の羽根」募金運動

平成元年度における「緑の羽根」募金運動は、二十一世紀へ向けた国民参加の森林づくりを目指して設けられた緑と水の森林募金への協力ということで、従来の学校、職場募金に加え、一般家庭への協力をお願いいたしたところですが、結果については左表のとおりとなりました。

このように、目標額を達成できましたことは、村民の皆さんのご理解とご協力の賜ものと厚くお礼申し上げますと共に、募金結果についてご報告申し上げます。

「緑の羽根」募金結果

種　類	目標額	実績額
一般家庭募金	円	円 609,741
中学校募金	634,500	12,588
職場等募金		30,478
合　計	634,500	652,807

達成率 102.9%

建設工事入札結果

1.工事名	横越村公共下水道 管渠布設0-10工事	横越村公共下水道 管渠布設0-11工事	横越村公共下水道 管渠布設14工事	横越村公共下水道 管渠布設0-12工事
2.工事場所	二本木地内	横越地内	横越地内	二本木地内	横越地内
3.入札月日	7月19日	7月19日	7月19日	7月19日	7月19日
4.入札業者	6業者	6業者	6業者	6業者	6業者
5.落札額	2,080万6千円	2,678万円	2,111万5千円	2,317万5千円	1,277万2千円
6.落札者	大橋組	㈱田中組	伊藤組	高木組	遠藤組
7.工期	7.19～12.5	7.19～12.25	7.19～12.15	7.19～12.5	7.19～11.25

平成元年度村民野球大会
山崎パン野球部が初優勝

七月十六日と二十三日に行われた村民野球大会は、山崎パン野球部が初優勝を飾り大会の幕を閉じました。

今年の参加は二十五チーム。横越村農協が県農協野球大会の日程と重なり不出場となった今大会は、打倒農協をめざすチームをがっかりさせた一方で、どこのチームが優勝するかが話題となるなか、各会場で白熱した試合が繰り広げられ、決勝には沢海好球倶楽部と山崎パン野球部が勝ち進んできました。

決勝戦では、緊迫した好ゲームを展開。一回に二点を先行された山崎パンが、三回に同点に追いつき六回にはスクイズなどで二点を取り、四対二と沢海好球倶楽部に逆転勝ちして初優勝をしました。

表彰を受ける山崎パン野球部

なお、今大会の最優秀選手賞に吉田悟選手(山崎パン)、優秀選手賞に五十嵐義弘選手(山崎パン)、敢闘賞に金川俊道選手(沢海好球)がそれぞれ選ばれました。

成績は次のとおり

優勝	山崎パン野球部
準優勝	沢海好球倶楽部
三位	ロートルズ
三位	パパーズ

社会教育ガイド
8月の公民館事業

■壮年野球大会(40歳以上)
期日　8月6日(日)
開会式　午前7時
会場　横越小・中学校グランド

■成人式
期日　8月15日(火)
時間　午前9時受付
会場　農村環境改善センター(沢海)
対象者　横越中学校卒業者及び横越村在住の方で、昭和43年4月2日から44年4月1日までに生まれたもの

■絵画教室
期日　8月21日(月)、28日(月)
時間　午後1時

■文学講座
期日　8月22日(火)
時間　午後1時30分
内容　井上靖の現代小説

≪お詫び≫
7月広報で、5ページの『さつき展』各部門別優秀者のなかで、大型の部「伊藤誠次」さんとあるのは「伊藤謙司」さんの誤りでした。
訂正してお詫び申し上げます。

少年フェスティバル
ウォークラリー・立体たこづくりに
子供たちが挑戦

スポーツを通しての子供たちのふれあいや遊びの工夫など体験学習で、心身共にたくましい子供を育てようと七月九日、公民館主催の少年フェスティバルが開かれ、子供たちは楽しい一日を過ごしていました。

ウォークラリーは、交差点や分岐点だけが示されたコース図を用い、出題されている問題を解きながら定められた時間内に回ってくるというゲーム。今回のコースは、公民館周辺の横越中・下地区で、指定時間が一時間四十五分、九か所のチェックポイントに十の質問事項が出題されました。

ウォークラリーのチェックポイント

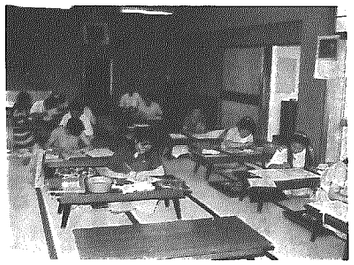
この日は、三人一組で十六チームの小学生が参加。午前九時三十分公民館前を一組目がスタート。順次五分おきに各組がスタートしました。チェックポイントを見つけると大喜びで質問事項をのぞきこんでは、いろいろと頭をしぼって答を出していました。

なかにはコースをまちがい、後のチームに追いこされる組や、先を急いで駆け足で回り時間が早すぎる組など様々でしたが、なんとか全組がゴールイン。六年生のABC(向川良太、渡辺剛史、長谷部和宏)チームが優勝しました。

午後からは、公民館職員から指導を受け、初めてつくる立体たこづくりに挑戦。

なかにはうまくいかず職員の手を借りながら作業を進めている子供もいましたが、できあがりはなかなかのもので、子供たちは自分がつくったたこを飛ばしては大はしゃぎをしていました。

講座趣味
絵画教室を開催
色紙絵のうで磨く



公民館では、六月から第二・第四月曜日に絵画教室を開催しています。

この絵画教室は、村内にも興味をもっている人は多いものの、一般的にまだ家庭に普及しておらず絵画人口が少ないなかで、新しい趣味をもち生活に張りをもってもらおうというもので、ほとんど初心者という十五名が参加して、新潟市の上野キミ氏を講師に招き、入門編として誰でも気軽に描ける顔彩を使っての色紙絵が行われています。

教室では、各自が身近にあるものを題材にデッサンし、講師のアドバイスを受けながら毎回熱心にうでを磨いています。

建設工事入札結果

1.工事名	老人福祉センター車庫棟新築工事	村道408号線道路舗装工事	村道57号線道路舗装工事
2.工事場所	横越地内	木津地内	横越地内
3.入札月日	6月30日	7月19日	7月19日
4.入札業者	5業者	9業者	9業者
5.落札額	669万5千円(随意契約)	1,668万6千円	1,854万円
6.落札者	藤田建設㈱	遠藤組	㈱田中組
7.工期	6.30～10.31	7.19～10.11	7.19～10.16